

ジェイアールバス東北本部

第11号 2024年11月14日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3982
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

2024年度年末手当 ① 満額回答に向けた職場の声!



バス東北本部は、11月13日に年末手当第2回交渉を行い、これまでバス本部に寄せられた職場の声を訴えてきました。

- ・給料が少なくボーナスも含めて不安が続くようでは、今後働ける職場か疑問になる。そのためにも満額回答を期待したい。ボーナスは生活給の一部である。・夏季手当並みは欲しい。
- ・物価上昇に給料が追いついてなく、賞与は生活を維持するうえで満額回答が絶対必要である。
- ・慢性的な要員不足のため、買い上げや勤務後の予備対応など、疲弊しているなかで休み返上で頑張っているのに年収が少なければ新たに入社する人などいない。要員不足解消のために満額回答が絶対必要。・業界トップとして出すものは出して欲しい。
- ・レールの回答に左右されることなくバス東北として満額回答をして欲しい。人材確保のためにも待遇改善しなければ何も変わらない。・最低でも夏季手当と同じに・今残っている社員が残って良かったと思えるように満額回答を。
- ・要員不足のなかでの奮闘に伝えてほしい。これ以上の人材流出を防ぐために
- ・待遇改善、満額回答をしなければバス東北は仙台市交通局の人材育成機関となる。会社は危機感を持って対応するべき。
- ・数年前より物価が1.5倍くらいになっている。ボーナス3ヶ月でも足りない。
- ・人材流出を防ぐため、乗務員の高齢化が進んでいる現在、会社を残すために満額回答は必要不可欠である。
- ・業界大手の責任を発信し人材確保。・経費削減だけでは飛躍の体制は整わない。
- ・物価上昇で泊り行路の食事代が大変。手当が無理なら、せめてボーナスで対応すべき。
- ・40代・50代が占めている現状では、今後が不安である。若い子を入れるため、技術継承のためにも満額回答を。
- ・満額回答であれば人材流出を防ぐことが出来る。今だけではなく今後も見据えた回答を。
- ・物価上昇に見合った回答をして欲しい。夏より物価が上がっている。・夏季手当の勢いで、期末手当にも期待したい。
- ・世間の水準に近づけ人材確保・満額回答で退職者を食い止めよう。前回よりもボーナスが上がらなければ退職者が増える。
- ・運転手がいなければ稼げない。採用も大事だが賃金を上げ、現社員を守ることが重要。
- ・バス東北の魅力はボーナスである。・夢も希望もないなかで頑張っている。もう少しゆとりある生活を与えて欲しい。
- ・頑張って仕事をするので、会社も頑張って労ってほしい。・どこも人材不足で大変である。今いる社員を大事にしてほしい。
- ・働けど働けど暮らしが楽にならない。・低賃金、人命を預かっている責任の重さ、満額回答当たり前。
- ・2024年問題の最中、汗を流して働く私たちに見合う手当を・満額回答でモチベーションアップ。
- ・JRというブランド力は賃金アップとボーナス満額回答で人材確保を。
- ・辞めていった人を後悔させるような回答を。・この会社に残って良かった。辞めていった人が戻りたい会社にしてほしい。
- ・またまた物価上昇。ローンの金利上昇で更に負担が増える。生活費補填のためにも満額回答を。
- ・もうボーナスも生活給になってしまっている。物価高に家計も火の車になりつつある。助勤に行き頑張っている。満額回答で応えて欲しい。・残りたいと思うような金額をだしてほしい。今のままでは魅力を感じない。
- ・同一労働同一賃金。契約社員にも3.0ヶ月回答欲しい。子供の結婚も迫っている。何とかしてあげたい。何とかしてほしい..
- ・たった一人で車両整備頑張っている。会社は満額回答で誠意を示してほしい。
- ・2時過ぎに起きて、毎日60キロ通勤で頑張っている。子供たちに何でそんなに頑張っているのかと言われるが、ツバメバスが好きだから。
- ・口コミで直ぐに他社に伝わる。満額回答で来る人も増え、退職者の歯止めにもなる。
- ・会社は前年比マイナスだと理由づけているが、昨年が異常だったのを会社は理解しているのか？
- ・コロナ前と比較しても収入は上がっているはず。繁忙期に乗務員の苦勞をみているのなら、それなりのモノを出すべきだ!